

連番	R6年度学年 or入学予定 年度	分類	質問概要	回答所管	回答
1	R8/R11入学	選択可能 地域設定	上木崎小希望の場合、人数制限があるということだが、兄弟は優先で入れると考えてよいか。	学事課	現在のところ未定である。 人口の流入が多いので、最新のデータを基に学年ごとの状況等を確認しながら、どのような制限が必要となるか検討し、3月の説明会においてお示ししたいと考えている。
2	R8入学	放課後児童クラブ	放課後児童クラブは大宮南小はあるのか。 上木崎小に分散したとしても児童数は増えると思うが、児童クラブの規模が増えるのか。	学事課	大宮南小の放課後児童クラブは7つあり、上木崎小には公設放課後児童クラブが1つ、民設が3つある。 現在、上木崎小の放課後児童クラブは多少空きがあるが、子どもの増加に伴って、今後、クラブに入れなくなるケースが見込まれる。このことから、令和8年4月に向けて、放課後児童クラブを所管している子ども未来局と連携しながら、対策を講じてまいりたい。
3	"	放課後児童クラブ	大宮南小の放課後児童クラブは空きがないのか。 大宮南小は分散した場合でも児童数は増えるが、児童クラブが増える予定はあるのか。	学事課	大宮南小の放課後児童クラブは、現在のところ空きが少しある状況である。 大宮南小は、児童が分散した後についても、児童総数は現状と比べてあまり変わらない見込みであることから、放課後児童クラブの状況についても変わらないものと推察している。 放課後児童クラブの増設予定について把握していないが、空きが恒常的でないような状況が見込まれる場合、何らかの対策を講じる必要があると考えている。
4	R11入学	推計 仮設校舎	児童数の推移について、推計上はこの後も伸びていくのか。またそれに伴って、大宮南小の教室数は仮設も含めて54教室ということだが、上木崎小は増築予定の校舎も含めて教室数の上限はいくつになるのか。	学事課 学校施設整備課	<ul style="list-style-type: none"> 児童数の推移については、現状において確実な数字として出せるのは令和11年度までとなっている。 住民基本台帳を基に算出している数字であることから。その先の推移としては若干伸びるか、横ばいになるものと見込んでおり、シントシティにお住いのお子様がピークなのか否かを見極めている状況である。 上木崎小の仮設校舎について、基本計画の中で配置・規模を考えていく。教室数は18クラスを想定しているが詳細は未定である。
5	R11入学	GIGAスクール	資料9ページに記載のあるGIGAスクールは大宮南小学校でも導入されると考えてよいか	教育政策室	既に市内の市立小・中・特別支援学校全校においてGIGAスクールの設備は導入されている。仮設校舎であっても同様の設備等が導入されるので、GIGAスクール端末等を使っていただける状況である。
6	R10/R12入学	仮設校舎	特別教室が増設される理由は。	学校施設整備課	上木崎小に人数が増加した場合に備えて、特別教室を増設するものである。

連番	R6年度学年 or入学予定 年度	分類	質問概要	回答所管	回答
7	R7/R9入学	学校選択 の判断材 料	上木崎小の選択可能地域設定により増築の計画のスケジュールに変更が生じる可能性はあるのか。 選択する際には大宮南小と上木崎小の両方の状況を比べられると選択しやすくなる。	学校施設整備課 学事課	<ul style="list-style-type: none"> ・大宮南小については、令和6年度にリフレッシュ工事を行う予定であったが、児童増のため、一旦分散の状況を見極めたうえで、工事を進めていきたいと考えている。上木崎小は令和19年度にリフレッシュ工事を実施する予定である。 ・選択可能な地域（特定地域）は、市内の他の地域においても設定されているところだが、学校同士が比較できるような情報の提供は行っていない。 各校の情報を得るには、全ての学校にホームページがあることから、こちらを参照していただくことをはじめ、地域の方や保護者同士のネットワークによって情報を得ることができるのではないか。 なお、学校のホームページには学校概要、行事、力を入れている取組等が掲載されているので、こちらも判断に際しての材料としていただきたい。
8	不明	強制的な 転校	アンケート結果反映後の児童分散数について、令和11年度に大宮南小と上木崎小の児童数がほぼ同等になるということになっているが、あくまでアンケートの結果を踏まえての人数だと思うが、仮に蓋を開けたら大宮南小の方が多かったとなったら、大宮南小から上木崎小に転校してというのではないという認識でよいか。	学事課	<p>教育委員会としては、アンケートの結果は信頼できるものであろうことから、計画通り進めさせていただきたいと考えている。</p> <p>しかしながら、分散が進まない状況が見えてきた場合においては方向性を変える可能性がある。例えば、大宮南小だけでは全員を受け入れることは不可能な状況が明白となっていることから、シントシティの方々にお願いするのか、もっと広い地域の方々にお願いするのか分からぬが、別の方策を検討する必要性がある。</p> <p>ただし、通学距離が上木崎小の方が近い。また、シントシティ南側の北袋町にある既存の上木崎小に行ける他の選択可能な地域（特定地域）の8割以上の子どもが上木崎小を選択している状況からも、ある程度、分散が図られるものと見込んでいる。</p>
9	R9/R11入学	兄弟姉妹 ギガスクール	上の子が上木崎に行き、その後、下の子が上木崎小に入れなかつたという場合に、上の子が下の子の入学に合わせて大宮南小に行けるのか。 仮設校舎でもGIGAスクールが導入されるのか。	学事課 教育政策室	<ul style="list-style-type: none"> ・兄弟姉妹の関係で同じ学校に通うことができるかということについては、現時点において未定である。 なお、上の子が上木崎小に在籍し、下の子は上木崎小に入れず大宮南小に入学する場合については、上の子が、下の子の入学に合わせて、上木崎小から元々の指定校である大宮南小に転校することは可能である。 ・既に市立小・中学校全てにGIGAスクールの物品等は整備されている。仮設校舎というと、本設よりも劣るのではないかというイメージがあるところで、仮設でも本設と変わらない機能を持たせるという意味で御説明させていただいた。仮設校舎でもGIGAスクールは導入されるので御安心いただきたい。
10	不明	他の周辺 校への分 散	上木崎小と大宮南小の中で分散することだが、その他の学校も含めて分散するという考え方はどうか。分散してもどちらの小学校もマンモス校であり、また、10年後はこの状況ではないと考えられるので、校舎を新しく作ったり、ハード面にコストがかかることになると思うが、例えば、近隣の小学校でスクールバス等を用意してソフト面で解決するというような手法を検討したのか、今後検討するのか、していないのか、していないのであればなぜしないのか。	学事課	<p>大宮小、下落合小、芝川小といった近隣校への分散も含めて検討したところである。</p> <p>しかしながら、通学距離の問題のみならず、学校 자체が小さく、空き教室も既にない状況下で結局、仮設校舎を建てなければならないケースや、見守りをはじめとした地域の方々に多岐に渡って御協力をいただいている背景もあり、そうしたハード面や地域コミュニティ等、様々な面を総合的に考慮したうえで、大宮南小と上木崎小を分散させることが最も望ましいとの判断に至ったものである。</p>
11	R10/R12入学	校庭面積	大宮南小が改築された場合、最終的に一つの校舎にまとまるのか。校庭がかなり狭くなっている。	学校施設整備課	大宮南小の仮設校舎も、上木崎小の仮設校舎も同等仕様の建物となる。大宮南小については、児童の推移によって改築のスケジュールが決まるが、最終的に仮設校舎は撤去したいと考えている。

連番	R6年度学年 or入学予定 年度	分類	質問概要	回答所管	回答
12	R9入学	中学校	上木崎小を選択した場合は大原中、大宮南小を選択した場合は大宮南中に進学すると思われるが、中学校入学時の選択について予定があるのか。 中学校の設備についても、人数が前提となる制限は設けられるのか。	学事課	大宮南小を選択した場合には大宮南中に進学することとなり、上木崎小を選択し、卒業した場合には大宮南中と大原中を選択することが可能となる。 なお、大原中については大きい校舎なので、生徒の受け入れに関する問題はないと考えている。
13	R9/R11入学	説明会	次回、令和7年3月の説明会の時は上木崎小の仮設校舎はできているのか。 説明会に向けて、それぞれの校舎の見学会のような機会があって、どちらの学校にするか意思決定をするということにしてもらえるのか。	学校施設整備課 学事課	<ul style="list-style-type: none"> ・上木崎小の仮設校舎はまだ建っていない。工事は令和7年10月頃から始まる想定である。 ・実際に学校を選択していただくタイミングについては、対象となる選択可能な地域（特定地域）にお住いで新入学予定のお子様をお持ちの保護者に対し、入学される前の年の夏休み中に教育委員会からどちらの学校を選択されるのかお伺いする通知を発出のうえ、回答をいただいている。 入学前に実施している就学時健康診断を9月以降に各校で行うことから、事前に選択された学校で受けられるようするために、そのような時期に通知しているが、どちらの学校を選択するかの最終的な意思決定は入学される年の3月でも可能である。 ただし、入学に向けて、学用品等の購入をはじめとした準備や、新入学の保護者説明会が1月頃に予定されていることから、その頃までには決定された方がよいものと考える。初回の御案内は8月頃ということを御承知おきいただきたい。
14	R10入学	教員配置	子どもたちをサポートする教員やスタッフの増員の計画はどう立てていくのか。	教育政策室	教員の人数は国の法律等において、学級数に応じて配置人数が決まっており、学級数に応じて教員数は増員する。 また、教員以外にも、教育活動をサポートする外部人材も配置する。
15	R11入学	特別支援 学級 35人学級	上木崎小学校に特別支援学級、通級指導教室は設置するのか。 学級数は1クラスあたり何人と上限が決まっているのか。	教育政策室	全国的に小学校は、1クラスあたり35人が上限となっている。ただし、令和6年度時点では5年生まで35人、6年生は40人と混在しているが、令和7年度には1年生から6年生まで上限が35人となる。 また、上木崎小学校には既に特別支援学級が設置されている。通級指導教室は市全体でバランスを見て設置する学校を決めているため、今後どの学校に設置されるかはお答えできないが、必要に応じて拡充を検討するものと考える。